

事業所名 かみなりくん(放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日

2025年

1月

20日

法人(事業所)理念		障がいの有無にかかわらず誰もが社会の一員として尊重され、個々の能力を発揮できる社会(インクルージョン社会)の構築を目指しています。		
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・あそびを通して学ぶという基本方針のもとで、様々な活動・体験の機会を提案し、生きる力を育みます。 ・仲間と一緒に色々なことに挑戦し、興味関心の幅を広げながら、好きなことや得意なことを強みや自信に変えていけるよう支援します。 ・一人ひとりの子どもの個性を尊重・理解し、子どもの気持ちに寄り添うことで、かみなりくんが自分らしさを出せる居場所となるよう支援します。 		
営業時間		単位① 8:30 ~ 12:30 単位② 13:30 ~ 17:30 ※ご利用の際は、単位①②のどちらかをお選びください。	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
支援内容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来所時の検温、体調確認等心身の健康状態を把握し、利用中の体調変化にも気づけるようきめ細やかな健康観察を行います。 ・衣類の着脱、排せつ、食事(おやつ)など基本的な生活習慣や食生活、健康について、遊びや体験を通して身につけます。 ・おやつづくりなど食への興味関心や調理体験の機会をつくり、食育にも取り組んでいます。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・トランポリンやボルタリング、ブランコ、シーソーなどの大型遊具で遊びながら、体の使い方を覚え、バランス感覚や柔軟性を養います。 ・体操やダンスなど音楽やリズムにのせて体を動かすことで心身の緊張をほぐし、気持ちの安定を図ります。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・空間、時間、数など認知や行動の手掛かりとなる概念を形成します。 ・外部環境からの情報をもとに、適切な行動につなげることができるよう支援します。 ・個々の障がい特性や興味関心に応じて、視覚・聴覚・触覚などの感覚を使った遊び(リズムあそび、絵本、おやつづくり、砂あそび)を提案し、認知機能の発達を促します。 		
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達段階に応じて、言葉以外のコミュニケーション手段(身振り、指さし、サイン、絵カード)も用いながら、自分の気持ちを周囲に伝えることができるよう支援します。 ・絵本、紙芝居、パネルシアターなど物語の世界観を味わいながら、言葉の意味を理解し、聞く力を身につけます。 		
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・個人活動と集団活動とを組み合わせたプログラムを通して自己理解・他者理解を深めます。 ・あそびのなかのルールや手順、ごっこ遊びにおける役割分担などを通して、社会性を身につけます。 ・公園、児童館、社会教育施設など地域の施設を利用する機会をつくり、公共の場でのマナーやルールを覚えます。 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達上の課題や支援の仕方など保護者との情報共有を行います。 ・本児と家族との関係性や養育環境など困りごとを抱えている場合には、(必要に応じて)家族全体の支援にも取り組みます。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと家族のニーズの確認、支援方針の検討など移行先との連携を図り、新しい環境で落ち着いて過ごせるよう体制を整えます。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・学校、医療機関、支援センター、福祉サービス等と連携し、適切な支援(サービス)が受けられるよう地域の支援体制を整えます。 ・(法人の取り組みとして)障がいに限らず生きづらさを抱えた子ども若者支援のネットワークづくりと活動の充実化を図り、地域の福祉力を高めます。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の支援のふりかえり、スタッフ会議での情報共有により支援の統一を図ります。 ・(内部・外部)研修の機会を設け、スキルアップを図ります。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとの行事(七夕、ハロウィン、クリスマス、節分など)やお楽しみ会、お出かけ、プール遊びなどを行います。 ・地域交流の機会として、かみなり村夏まつり、かみなり村秋祭り、新春のつどいなど法人主催のイベントを定期的に開催し、障がい児者とその家族が楽しく過ごせる居場所づくりに取り組んでいます。 		



かみなりくん支援プログラム

放課後等デイサービス

★支援方針 ～あそびを通して学ぶ～

- ・あそびを通して学ぶ基本方針のもとで、様々な活動・体験の機会を提案し、生きる力を育みます。
- ・仲間と一緒に色々なことに挑戦し、興味関心の幅を広げながら、好きなことや得意なことを強みや自信に変えていけるよう支援します。
- ・一人ひとりの子どもの個性を尊重・理解し、子どもの気持ちに寄り添うことで、かみなりくんが自分らしさを出せる居場所となるよう支援します。

健康・生活

来所時の検温、体調確認等心身の健康状態を把握し、利用中の体調変化にも気づけるようきめ細やかな健康観察を行います。

衣類の着脱、排せつ、食事（おやつ）などの基本的な生活習慣や食生活、健康について遊びや体験を通して身につけます。

おやつづくりなど食への興味関心や調理体験の機会をつくり、食育にも取り組んでいます。



おやつづくり

認知・行動

カレンダーによる日付と曜日の確認、天気や季節に応じた活動内容の提案を通して数字や天気に関する認知を形成します。

また、1日のスケジュール（活動予定）を提示し見通しを立てることで、次の行動を促し、活動の切り替えがスムーズにできるようにします。



プール

個々の障がい特性や興味関心に応じて、視覚・聴覚・触覚などの感覚を使った遊び（リズムあそび、絵本、おやつづくり、砂あそび）を提案し、認知機能の発達を促します。

天気の良い日には外あそびや散歩に出かけ、雨の日には屋内で活動し、夏はプールといった活動内容を通して、外部環境に応じて適切な行動につなげることができるよう支援します。





かみなりくん支援プログラム

放課後等デイサービス

人間関係・社会性

個人活動と集団活動を組み合わせたプログラムを通して、自己理解・他者理解を深めます。

あそびのなかのルールや手順、ごっこ遊びにおける役割分担などを通して社会性を身につけます。

公園や児童館に出かけたり、喫茶体験をしたりと地域の施設を利用する機会をつくり、公共の場でのマナーやルールを覚えます。



喫茶店でのお会計

言語・コミュニケーション

子どもの発達段階に応じて、言葉以外のコミュニケーション手段（身振り、指さし、サイン、絵カード等）も用いながら、自分の気持ちを周囲に伝えることができるよう支援します。

絵本、紙芝居、パネルシアターなど物語の世界観を味わいながら、言葉の意味を理解し、聞く力を身につけます。

運動・感覚

トランポリンやボルタリング、ブランコ、シーソーなどの大型遊具で遊びながら、体の使い方を覚え、バランス感覚や柔軟性を養います。

体操やダンスなど音楽やリズムにのせて体を動かすことで心身の緊張をほぐし、気持ちの安定を図ります。



ボールプール



トランポリン

